### 職業実践専門課程等の基本情報について

学校名 大原簿記公務員	医療福				_ =		190-0014			
祉保育専門学校	立川校	平成16年1			木 剛		東京都立川市緑町4番 042-528-8023			
設置者名		設立認可	年月日	代表	表者名		101-0065	所在地		
学校法人大原	学園	昭和54年	1月1日	中本	<b>与</b>	(住所)	東京都千代田区西神田	田1丁目1番3号		
分野		認定課程名		認定学科	名		03-3292-6266 門士認定年度	高度専門士認定年	丰度  職業乳	実践専門課程認定年
商業実務	商業	美務専門課程	/·庄+	医療事務学		平成1	9年文部科学省 認定	_	3	平成27年2月17日
	★学科/±	数套其末注取が学				宝羽太涌  7		京度な知識,は添え変	佐藤主教	一心亜か
学科の目的		段		至 ノご、  広原物	(関と建物し、	天目を通じく	. 匹原明小事分に関する	同反びが誠。 以削で目	付し、   位原 学	
学科の特徴(取得 可能な資格、中退 率 等)							、医療秘書実務検定、診 ②を目指す学科である。	療報酬請求事務能力	)認定試験(医科)	)、MOS、電卓検定等
修業年限	昼夜	全課程の修了に	必要な総授 単位数	業時数又は総	講	義	演習	実習	実験	実技
2	昼間	※単位時間、単位いる かに記入	<sub>*1</sub> 1,7	00 単位時間	2,775	<b>単位時間</b>	450 単位時間	0 単位時間	0 単位時間	間 0 単位時間 単位
	生徒到	<b>建員(A)</b> 留≒	生数(生徒実		留学生割		中退率	+12	+12	+12
76 人	56			0 人		) %	1 %			
70 X	■卒業者		:	34		<del>,                                    </del>	1 /4			
	■就職希	望者数 (D)	:	33		À				
	■就職者 ■地元就	数(E) 職者数(F)	:	33 27		<del></del>				
	■就職率	(E/D)		100		%				
	■就職者	に占める地元就職	者の割合(F	F/E) 82		%				
	■卒業者	に占める就職者の	副合 (E/C)							
±15 man 6-1 111 -	■進学者	数		97 0		<u>%</u> 人				
就職等の状況	■その他									
	アルバイ	<b>卜</b> 1名								
	(A.E.)	e tratave	光本に 明上 マ	\.	1 DH FOR	ın)				
	(令和	6 年度卒 職先、業界等	案者に関する	5令和7年5月	1 日時点の情報	牧)				
									144	
	(令和6年度 慶應義塾		天堂、(学	)杏林学園、	社会医療法	人社団 健生	会、地方独立行政法,	人 東京都立病院機	構	
	慶應義塾 医療法人	大学病院、(学)』 徳洲会 東京西(	洲会病院	、武蔵野赤十				人 東京都立病院機	<b>構</b>	
mr — ±1,1 — 1, 7	慶應義塾 医療法人 ■民間の	大学病院、(学) 徳洲会 東京西征 評価機関等から	洲会病院 第三者評価	、武蔵野赤十				人 東京都立病院機	<b>稱</b>	
第三者による 学校評価	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学)川徳洲会 東京西行徳洲会 東京西行評価機関等から行いのいい	洲会病院 第三者評価	、武蔵野赤十	·字病院、(学	:)埼玉医科:	大学 無		構	
	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学) 徳洲会 東京西征 評価機関等から	洲会病院 第三者評価	、武蔵野赤十		:)埼玉医科:	<b>大学</b> 無 評価	人 東京都立病院機 語果を掲載した ムページURL	構	
学校評価 当該学科の	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学)順徳洲会 東京西(評価機関等から)、例えば以下につい 評価団体:	照洲会病院 第三者評価 で任意記載	、武蔵野赤十	·字病院、(学	:)埼玉医科:	<b>大学</b> 無 評価	結果を掲載した	構	
学校評価 当該学科の ホームページ	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学)川徳洲会 東京西行徳洲会 東京西行評価機関等から行いのいい	照洲会病院 第三者評価 で任意記載	、武蔵野赤十	·字病院、(学	:)埼玉医科:	<b>大学</b> 無 評価	結果を掲載した	構	
学校評価 当該学科の	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学)ル 徳洲会東京西行 評価機関等から で、例えば以下につい 評価団体: www.o-hara.ac.jp/se	照洲会病院 第三者評価 で任意記載	、武蔵野赤十	·字病院、(学	:)埼玉医科:	<b>大学</b> 無 評価	結果を掲載した	構	
学校評価 当該学科の ホームページ	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学)ル 徳洲会東京西名 評価機関等からい 、例えば以下につい 評価団体: www.o-hara.ac.jp/se	照洲会病院 第三者評価 で任意記載	、武蔵野赤十	·字病院、(学	:)埼玉医科:	<b>大学</b> 無 評価	結果を掲載した		RS .
学校評価 当該学科の ホームページ	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学)ル 徳洲会東京西会 評価機関等から 、例えば以下につい 評価団体: www.o-hara.ac.jp/se 立時間による算定) 総授業時数	感洲会病院 第三者評価 で任意記載	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/	受審年月:	() 埼玉医科	<b>大学</b> 無 評価	結果を掲載した	1,700 単位時	
学校評価 当該学科の ホームページ	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学)ル会 東京西代 ・ 一般 東京西代 ・ ・ 一般 関等から・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	京州会病院 第三者評価 で任意記載 nmon/schoc	、武蔵野赤十	学病院、(学 受審年月: ピ・実技の授業	() 埼玉医科	<b>大学</b> 無 評価	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時	間
学校評価 当該学科の ホームページ	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学) li (徳洲会 東京西廷 京	製料会病院 第三者評価 C任意記載 mmon/schoo 業等と連携 業等と連携	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習	学病院、(学 受審年月: ピ・実技の授業	() 埼玉医科	<b>大学</b> 無 評価	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時	間 間
学校評価 当該学科の ホームページ	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学) li (徳洲会 東京西廷 京	原州会病院 原三者評価 C 任意記載 mmon/schoo 業等と連携 修授業時数	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習 した演習の授業	学病院、(学 受審年月: ピ・実技の授業 業時数	() 埼玉医科	<b>大学</b> 無 評価 ホー	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時	限 限 限
学校評価 当該学科のホームページ	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学) li (徳洲会 東京西廷 京	i 洲会病院 高三者評価 C任意記載 mmon/schoo 業等と連携 修授業時数 うち企!	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習	字病院、(学 受審年月: 習・実技の授業 業時数 - 必修の実験・	   実際・実技(	<b>大学</b> 無 評価 ホー	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時	765 769 769
学校評価 当該学科の ホームページ URL	慶應義塾 医療法人 ■民間の ※有の場合	大学病院、(学) II (徳洲会 東京西名 京西機関等から 、例えば以下につい 評価団体 : ww.o-hara.ac.jp/se 立時間による算定 ) 総授業時数 うち企 うち必	i M会病院 高三者評価 C任意記載 mmon/schoo 業等と連携 修授業時数 うち企! うち企!	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習 した演習の授乳 業等と連携した	字病院、(学 受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の	   実際   実際   実験   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学	<b>大学</b> 無 評価 ホー	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時	767 767 768 769
学校評価 当該学科の ホームページ URL	慶應義法人 ■AR間の場合 Mittps://w	大学病院、(学) II (徳洲会 東京西名 京西機関等から 、例えば以下につい 評価団体 : ww.o-hara.ac.jp/se 立時間による算定 ) 総授業時数 うち企 うち必	i M会病院 高三者評価 C任意記載 mmon/schoo 業等と連携 修授業時数 うち企! うち企!	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習 した演習の授乳 業等と連携した 業等と連携した	字病院、(学 受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の	   実際   実際   実験   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学	<b>大学</b> 無 評価 ホー	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL  と業等と連携した況への表した。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)    (徳洲会東京西名 (神) 東京西名 (大) 例えば以下につい 評価団体:   www.o-hara.ac.jp/se   本時間による算定)   総授業時数   うち金   うち金	i M会病院 高三者評価 C任意記載 mmon/schoo 業等と連携 修授業時数 うち企! うち企!	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習 した演習の授乳 業等と連携した 業等と連携した	字病院、(学 受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の	   実際   実際   実験   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学	<b>大学</b> 無 評価 ホー	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL  企業等と連携した と関係した	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学) II (徳洲会 東京西名 京西機関等から 、例えば以下につい 評価団体 : ww.o-hara.ac.jp/se 立時間による算定 ) 総授業時数 うち企 うち必	i M会病院 高三者評価 C任意記載 mmon/schoo 業等と連携 修授業時数 うち企! うち企!	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習 した演習の授乳 業等と連携した 業等と連携した	字病院、(学 受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の	   実際   実際   実験   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学	<b>大学</b> 無 評価 ホー	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をと連携した況で	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)    (徳洲会東京から) 京価機関等から、 、例えば以下につい 評価団体:   www.o-hara.ac.ip/se   立時間による算定) 総授業時数   うち企   うち企   立数による算定)   総単位数	那会病院 第三者評価 TC任意記載 mmon/schoo 業等と連携 修授業時数 うち企! うち企!	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習 した演習の授乳 業等と連携した 業等と連携した	字病院、(学 受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の	集時数 実習・実技( 受業時数)	<b>大学</b> 無 評価 ホー	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL  と業等と連携した況への表した。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)    (	那会病院 第三者評価 TC任意記載 mmon/schoo 業等と連携 修授業時数 うち企! 企業等と連携	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習 した演習の授業 業等と連携した 業等と連携した ましたインター	字病院、(学 受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の ーンシップの哲	集時数 実習・実技( 受業時数)	<b>大学</b> 無 評価 ホー	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL  企業等をと連携した況へのです。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)    (	那会病院 第三者評価 TC任意記載 mmon/schoo 業等と連携 修授業時数 うち企! 企業等と連携	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習 した演習の授業 業等と連携した 業等と連携した ましたインター	字病院、(学 受審年月: 習・実技の授業 業時数 こ必修の実験・ こ必修の演習の ーンシップの哲	集時数 実習・実技( 受業時数)	<b>大学</b> 無 評価 ホー	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL  企業等をと連携した況へのです。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)    (	iM会病院 語三者評価 TC任意記載 Mmon/schoo 業等と連連携 勝数 うちを連 企業等と連連携 を企業等とと連携 を企業等とと連携	、武蔵野赤十 : ol/tachikawa/ した実験・実習 した演習の授業 業等と連携した 業等と連携した ましたインター	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授』 『・実技の表』 こ必修の演習の ーンシップの担 『・実技の単位 立数	まける 実際 実施 を 実 を 実 を まま を まま を まま を まま を まま を ま	大学無常価がある。	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位時 単位時 位 単位	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL  と業等と連携した況への表した。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)    (	那会病院 語三者評価 TC任意記載 MMON/School 業等と連携 勝数 うち企動 企業等と連携 企業等とと連携 を企業等とと連携 を企業等とと連携 を変更をときます。	、武蔵野赤十:  DI/tachikawa/  した実験・実習 した演習の授業 業等と連携した ましたインター した実験・実習 した演習の単位	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授乳 素時数 ・必修の実験・ ・心をの演習の ーンシップの担 ・ 支援の単位 立数 ・ と必修の実験・	集時数 実習・実技( 受業時数)	大学無常価がある。	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位時 4 単位 単位 単位時 0 単位時 2 単位 単位 4 単位	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をと連携した にでいます。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)    大学病院、(学)    (徳洲 東	imon/schoo  業等と連携携数 うちを連携を変きと連携機関を企業等とと連携機関を企業等とを連携機関を変きる。	、武蔵野赤十:  DI/tachikawa/  した実験・実習 した演習の授乳 業等と連携した 素したインター した実験・実習 した演習の単位 と表現の単位 と表現の単位 と表現の単位 と表現の単位	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 書・実技の授事 を必修の演習の ーンシップの担 位数 と必修の実験・ と必修の実験・	集時数  実習・実技  受楽時数  立数  実習・実技  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を	大学無常価がある。	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位時 2 単位時 4 単位 単位 単位 単位時 2 単位 単位 4 単位 4 単位	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をと連携した にでいます。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)    大学病院、(学)    (徳洲 東	imon/schoo  業等と連携携数 うちを連携を変きと連携機関を企業等とと連携機関を企業等とを連携機関を変きる。	、武蔵野赤十:  DI/tachikawa/  した実験・実習の授業  業等と連携した  ましたインター  した実験・実習した演習の単位  業等と連携した  業等と連携した	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 書・実技の授事 を必修の演習の ーンシップの担 位数 と必修の実験・ と必修の実験・	集時数  実習・実技  受楽時数  立数  実習・実技  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を	大学無常価がある。	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位時 2 単位 単位 単位 単位 1 単位 1 単位 1 単位 1 単位 1 単位 1	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をと連携した にでいます。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)    大学病院、(学)    (徳洲 東	imon/schoo  業等と連携携数 うちを連携を変きと連携機関を企業等とと連携機関を企業等とを連携機関を変きる。	、武蔵野赤十:  DI/tachikawa/  した実験・実習の授業  業等と連携した  ましたインター  した実験・実習した演習の単位  業等と連携した  業等と連携した	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 書・実技の授事 を必修の演習の ーンシップの担 位数 と必修の実験・ と必修の実験・	集時数  実習・実技  受楽時数  立数  実習・実技  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を	大学無常価がある。	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位時 2 単位 単位 単位時 2 単位 単位 単位 2 単位 2 単位 2 単位 2 単位 2 単位	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をと連携した にでいます。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学) II (	imen/schoo  業業等とと連携携数の  「会社」  「会社」 「会社」	、武蔵野赤十 :  ol/tachikawa/ した実験・実習の受力 業等と連携した 実験での受力 した実験での単位 とた演習の単位 ときません にた演習の単位 を実際と連携した を実際と連携した にた演習の単位 を実際と連携した にた演習の単位 を実際とは にたった ことを にたる ことを にたる ことを になる ことを ことを になる ことを になる ことを になる ことを になる ことを	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授業 『・実技の授業 『・実技の授業 『・実技の単位 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	集時数  実習・実技  受楽時数  立数  実習・実技  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を対  を	大学無常価がある。	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位時 2 単位 単位 単位時 2 単位 単位 単位 2 単位 2 単位 2 単位 2 単位 2 単位	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をと連携した にでいます。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)』 (徳)州係 東京から (徳)州係 東京から (東等から)、 (神) (根) (根) (根) (根) (根) (根) (根) (根) (根) (根	imen/school  楽等とと連携携  がなる。  ・ なった。  ・ なった。 ・ なったた。 ・ なったたまた。 ・ なん	、武蔵野赤十 :  DI/tachikawa/  した実験・実習の授業 業等と連携した 大変響の使動を連携した 大変響の関連性 はたインター した実験・事単位 業等と連携した まましたインター した実験・大変等と連携した まましたインター たもである。	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 『・実技の授事 『・実技の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の	実持	大学無常価がある。	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位時 2 単位 単位 単位時 2 単位 単位 単位 2 単位 2 単位 2 単位 2 単位 2 単位	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をと連携した にでいます。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学)   (	imen/school  楽等とと連携携  がなる。  ・ なった。  ・ なった。 ・ なったた。 ・ なったたまた。 ・ なん	、武蔵野赤十 :  DI/tachikawa/  した実験・実習の授業 業等と連携した 大変響の使動を連携した 大変響の関連性 はたインター した実験・事単位 業等と連携した まましたインター した実験・大変等と連携した まましたインター たもである。	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 『・実技の授事 『・実技の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の	実持	大学無常価があった。	結果を掲載した	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をと連携した にでいます。	慶應義法人 ■AR間の場合 Market Argument Argume	大学病院、(学) (	MACA A STANDARD A ST	、武蔵野赤十 :  DI/tachikawa/  した実験・実習の授業 業等と連携した 大変響の使動を連携した 大変響の関連性 はたインター した実験・事単位 業等と連携した まましたインター した実験・大変等と連携した まましたインター たもである。	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 『・実技の授事 『・実技の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の	*************************************	大学 無 評価 ホー の授業時数 の単位数	i結果を掲載した ムページURL	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等と連携した と選等の実施状況か (A、Bいよ)	慶應療法人 ■ 展開 明	大学病院、(京声) (	iM 会病院価 所で任意記 東 等等とと連時 をとと乗ううう等とと位ううう等とと位ううちょとをしまって 企業等単連連数企企。 連携携数企企。 東 等とと位ううちとをもいる。 を ままるとのでは、 を とをは、 を ときをは、 を とままる。 を ときない。 を ときない。 まずいる。 を ときない。 まずいる。 を ときない。 まずいる。 を ときない。 まずいる。 を ときない。 まずいる。 を ときない。 まずいる。 を ときない。 まずいる。 を ときない。 まずいる。 まずい。 まずいる。 まずい。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずいる。 まずい。 まずいる。 まずい。 まずい。 まずいる。 まずいる。 まずい。 まずい。 まずいる。 もずい。 まずい。 まずい。 もずいる。 もずい。 もずい。 もずいる。 もずい	、武蔵野赤十 :  DI/tachikawa/  した実験・実習の授業 業等と連携した 大変響の使動を連携した 大変響の関連性 はたインター した実験・事単位 業等と連携した まましたインター した実験・大変等と連携した まましたインター たもである。	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 『・実技の授事 『・実技の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の	非時数  - 実習・実技(	大学 無 評価 ホー の授業時数 の単位数 校設置基準第41条第1項第	i結果を掲載した ムページURL	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 1 単位	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と響等の実いまで、 とででは、 とでででは、 とででは、 とでででは、 とでででは、 とでででは、 とでででは、 とでででは、 とでででは、 とででででは、 とでででででででででで	慶應療法人 ■ 展開 明	大学病院、(字) (	iM 会病院価 M 会病院価 M を とと連携 をとと連携 をとと連手 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全を連連接 を全を連連接 を全をできるをとをできる。 をしたできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのででのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでのでできる。 でのででのでできる。 でのでででのでできる。 でのででのでできる。 でのででのででできる。 でのででのでででできる。 でのででででできる。 でのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	、武蔵野赤十 :  ol/tachikawa/ した実験・実理学 集等と連携したた 実際のの関連携したた 実際をと連携したた 実際での単独した と実験での単独した を実際したた 変響等とと連携した と実際である。 これでは ないってと であり間と であり間と でありて でありて でありて でありて でありて でありて でありて でありて	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 『・実技の授事 『・実技の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の表記の	寒時数  実習・実技(  大変素 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	大学 無 所 が が が が が が が が が が が が が	i結果を掲載した ムページURL 51号) 52号) 53号)	1,700 単位時 450 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と響等の実いまで、 とででは、 とでででは、 とででは、 とでででは、 とでででは、 とでででは、 とでででは、 とでででは、 とでででは、 とででででは、 とでででででででででで	慶應療法人 ■ 展開 明	大学病院、(学) II (	iM 会病院価 M 会病院価 M を とと連携 をとと連携 をとと連手 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全を連連接 を全を連連接 を全をできるをとをできる。 をしたできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのででのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでのでできる。 でのででのでできる。 でのでででのでできる。 でのででのでできる。 でのででのででできる。 でのででのでででできる。 でのででででできる。 でのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	、武蔵野赤十 :  ol/tachikawa/ した実験・実理学 集等と連携したた 実際のの関連携したた 実際をと連携したた 実際での単独した と実験での単独した を実際になってと まる。	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 『・実技の授事 『・実技の関す 『・実技の単位 立数 『・変替の実験・ 『・変技の単位 で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ でもなり、プロリー でも、 でも、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	実 (専修学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学	大学 無 所 が が が が が が が が が が が が が	i結果を掲載した ムページURL 51号) 52号) 53号) 54号)	1,700 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	767 767 768 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等等とと実施がよりに決決が、に記入)	慶應療法人 ■ 展開 明	大学病院 東京 (学声) ( 学声) ( ***********************************	iM 会病院価 M 会病院価 M を とと連携 をとと連携 をとと連手 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全を連連接 を全を連連接 を全をできるをとをできる。 をしたできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのででのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでのでできる。 でのででのでできる。 でのでででのでできる。 でのででのでできる。 でのででのででできる。 でのででのでででできる。 でのででででできる。 でのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	、武蔵野赤十 :  ol/tachikawa/ した実験・実理学 集等と連携したた 実際のの関連携したた 実際をと連携したた 実際での単独した と実験での単独した を実際になってと まる。	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 『・実技の授事 『・実技の関す 『・実技の単位 立数 『・変替の実験・ 『・変技の単位 で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ でもなり、プロリー でも、 でも、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	実 (専修学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学	大学 無 所 が が が が が が が が が が が が が	i結果を掲載した ムページURL 51号) 52号) 53号) 54号)	1,700 単位時	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をの実施がれか に記入)	慶應療法人 ■ 展開 明	大学病院、(学) II (	iM 会病院価 M 会病院価 M を とと連携 をとと連携 をとと連手 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全を連連接 を全を連連接 を全をできるをとをできる。 をしたできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのででのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでのでできる。 でのででのでできる。 でのでででのでできる。 でのででのでできる。 でのででのででできる。 でのででのでででできる。 でのででででできる。 でのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	、武蔵野赤十 :  ol/tachikawa/ した実験・実理学 集等と連携したた 実際のの関連携したた 実際をと連携したた 実際での単独した と実験での単独した を実際になってと まる。	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 『・実技の授事 『・実技の関す 『・実技の単位 立数 『・変替の実験・ 『・変技の単位 で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ でもなり、プロリー でも、 でも、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	実 (専修学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学	大学 無 所 が が が が が が が が が が が が が	i結果を掲載した ムページURL 51号) 52号) 53号) 54号)	1,700 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 0 単位時 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等をの実施がれか に記入)	慶應療法人 ■ 展開 明	大学病院 東京 (学声) ( 学声) ( ***********************************	iM 会病院価 M 会病院価 M を とと連携 をとと連携 をとと連手 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連携 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全連連接 を全を連連接 を全を連連接 を全をできるをとをできる。 をしたできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのででのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのででのできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでできる。 でのでのでできる。 でのででのでできる。 でのでででのでできる。 でのででのでできる。 でのででのででできる。 でのででのでででできる。 でのででででできる。 でのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	、武蔵野赤十 :  ol/tachikawa/ した実験・実理学 集等と連携したた 実際のの関連携したた 実際をと連携したた 実際での単独した と実験での単独した を実際になってと まる。	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授事 『・実技の授事 『・実技の関す 『・実技の単位 立数 『・変替の実験・ 『・変技の単位 で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ で必修の実験・ でもなり、プロリー でも、 でも、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	実 (専修学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学	大学 無 所 が が が が が が が が が が が が が	i結果を掲載した ムページURL 51号) 52号) 53号) 54号)	1,700 単位時	769 769 769 769
学校評価 当該学科のホームページ URL と業等等の機能は決決がある。 に記入)	慶應療法人 ■ 展開 明	大学病院 東等 (学)	Wining Amon/school  東等等とと連連する方をとと乗うう等ととは位ううちととを乗りる方をとと連携携数の企理・ は、東等をととは位ううちととを事だで、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	、武蔵野赤十 :  Di/tachikawa/ した実験・のはない。 と連携したた実験のの単独したた実験のの単独したが、できると連携したため、できると連携したため、できると連携したため、できると連携したであります。 このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、このは、	字病院、(学 受審年月: 『・実技の授乳 『・実技の授乳 ・実技のを修の演習の打 ・実技の単位 ・シン・実技の単位 ・シン・のである。 ・では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	実時数 実技	大学 無 所 が が が が が が が が が が が が が	i結果を掲載した ムページURL 51号) 52号) 53号) 54号)	1,700 単位時	767 767 768 769

- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本 方針
- ①卒業生の主な就業先である医療機関の医事課や看護課、また、診療報酬改定に関連する企業や出版社と連携して教育 課程の編成を行うことにより、専門的かつ実践的な知識・技術を習得した即戦力となる人材を育成する。
- ②医療事務分野における学修の中心となる診療報酬請求事務、臨床医学知識、患者応対スキル、医事コンピュータスキル 等の教育内容に関して教育課程編成員会通じて常に最新の情報を反映させる。
- ③上記①、②により編成された授業科目、内容が実践習得されているかどうか、教育課程編成委員による実践的視点で評価を受け、課題を浮き彫りにする事で、教育の質の確保ならびに更なる教育の質向上に活用する。
- (2)教育課程編成委員会等の位置付け
- ※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記
- ①位置付けについて

教務部(課)の上位に教育課程編成委員会を設置し、企業等からの提言を参考にして本校の教育課程編成について協議 策定するための機関として位置付ける。また、委員会での協議結果は教育課程編成にも活用していく。

- ②意思決定の過程について
- (ア)学科の目的に基づき予め学内において現状の課題等を明確にした上で、教育課程編成委員会に提言を求める。
- (イ)委員会では企業等からの意見を参考に次年度以降の教育課程編成に関する改善案を策定する。
- (ウ)委員会での協議内容は教育課程編成にも活用していく。
- (エ)教育課程編成委員に教育現場の責任者である校長、教務部長が参加することで、企業等の委員から提示された 課題、改善提案を速やかに次年度以降の教育課程(授業科目、内容、手法)の編成に反映させることができる。
- (3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和7年8月31日現在

		11417-407	
名 前	所 属	任期	種別
鈴木 剛	大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校	-	_
穂積 浩之	大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校	-	_
小笠原 長清	東京立川情報ITクリエイター専門学校	-	_
塚本 由香	東京立川情報ITクリエイター専門学校	-	_
神田 早苗	大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校	-	_
相原 佳代子		令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	3
石田 秀一	一般社団法人 立川市医師会/医療法人財団 立川中央病院	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	1

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
  - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
  - ②学会や学術機関等の有識者
  - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員
- (4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (8月、12月)

(開催日時(実績))

第1回 令和6年8月1日 14:00~15:10 第2回 令和6年12月3日 15:00~16:30

(5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況

※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

①教育課程編成委員の方から教育内容全般に対し様々なご意見を頂いた。

特に、AI技術の導入と人に求められる役割の違いについて確認した。

保険請求はAI技術の進歩で業務が減っているが、その空いた余力で医師や看護師の仕事の一部(医療行為以外)を担うことが出来るようになるため、他職種への理解や興味を持って業務に臨んで欲しいとご提言をいただいた。

- ②委員の意見に基づき、カリキュラム・教材および実習内容に取り入れるための改定を進める。特に入社1年目~3年目程 度の社員に各業界で求められる実践的なスキル並びに必要となってきた技術・知識を授業に取り入れるよう確認した。
- |③留学生に対して、日本での生活環境等を考慮しつつ、日本の文化に対する理解を促してほしい旨、ご意見をいただいた。 |専門知識の習得と並行し、日本人と同等の生活指導を実践する。

# 2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係

- (1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針
- ①医療機関において、医事課職員の指導の下、実習を実施する。また、病院の基本的機能の理解、病院内における医事課の役割、患者応対方法の実践を学び、身に付けられるよう内容等の組み立てを調整する。
- ②医療機関等との連携による実習を通じて、学生のより実践的な知識・思考・技術の修得と、社会人としての意識改革、医療従事者としての意識改革を実現する。
- ③医療機関の実習担当者から具体的な助言を仰ぎ、学生の知識・技術の修得状況に対して実践で活かせるレベルか否か を医療機関等の実務の視点から評価を仰ぐ。

#### (2)実習・演習等における企業等との連携内容

- ※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記
- 多摩地域の医療機関及び大学病院等と数週間の実習を行い、下記の3点について連携している。
- ①医療機関の現場での実習を通じて、医療事務の業務内容の理解と実践的な知識・技術の修得
- ②医療機関の実習担当者による、実習生の社会人としてスキル、医療従事者としてのスキルの評価
- ③上記②の評価を把握し、授業内容の質の向上
- その他、医療機関の人事担当者による就職活動に向けた説明や医療機関についてのセミナーを実施している。

#### (3)具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

	科目概要	連携企業等
3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを 除く。)	保険医療機関等で医療事務員とし て必要な基礎知識を学ぶ	医療法人徳洲会 東京西徳洲会病院 医療法人社団桐光会 調布病院 医療法人 立川中央病院 等
3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを 除く。)	休陕达獄俄渕寺で达獄事務貝とし	聖路加国際病院 社会医療法人健生会 立川相互病院 (㈱慶應メディカルサポート 等
3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを 除く。)	大学病院や総合病院等で医療事 務員として必要な行動を学ぶ	東海大学医学部付属八王子病院 順天堂大学医学部附属順天堂医院 杏林大学医学部付属病院 等
3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを 除く。)	大学病院や総合病院で医療事務 員として必要な行動、態度、技術を 学ぶ	研修出社(内定先企業)
3.【校外】企業内実習  (4に該当するものを  除く。)	保険医療機関内の組織、それぞ れの役割、業務内容を学ぶ	研修出社(内定先企業)
	企業連携の方法 3. 【校外】企業内実習(4に該当するものを除く。) 3. 【校外】企業内実習(4に該当するものを除く。) 3. 【校外】企業内実習(4に該当するものを除く。) 3. 【校外】企業内実習(4に該当するものを除く。) 3. 【校外】企業内実習(4に該当するものを除く。)	3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを除く。)  3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを除く。)

## 3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係

# (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針

※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

専門的かつ実践的な知識・技能を有し即戦力となる人材を育成するためには、教員一人ひとりが常に実務に関する最新

の知識を持ち、指導スキルを身につけなければならない。そのために下記のとおり教員研修の環境を整える。

なお、教員は『教職員研修規定』に則って研修等を受講することが定められている。

①教育課程編成委員会に参画する企業等から講師を派遣した実践的な知識・指導スキル研修

②大学教授等専門分野に特化した講師として招いた研修会の実施

③学内に設置される附帯教育講座を利用しての自己啓発

#### (2)研修等の実績

### ①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 医療系担当教員知識力研修

連携企業等: 東京医科大学 診療情報管理室

期間: 令和7年2月18日 対象: 当学科教員

内容 2024年度の診療報酬改定項目、改定が医療機関に与える影響、改定後の現場の対応など

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: やる気を引き出すモチベーションアップ術について 連携企業等:アクサ生命保険株式会社

期間: 令和6年12月19日 対象: 当学科教員

内容 学生のやる気を引き出す方法だけでなく、自己のモチベーション管理にも繋げていく

(3)研修等の計画

①専攻分野における実務に関する研修等

研修名: 医療系担当教員知識力研修 連携企業等: 大学病院・総合病院で調整中

期間: 令和8年2月 対象: 当学科教員

内容診療報酬改定内容の他、今後予測される改定内容などを学ぶ

②指導力の修得・向上のための研修等

研修名: 学生への寄り添い方を学ぶ、対応力向上研修 連携企業等: 若者自立支援サポートセンター いっぽ

期間: 令和7年12月 対象: 当学科教員

内容 自立支援コーディネーターをお招きし、学生対応力の幅を広げていく

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

## (1)学校関係者評価の基本方針

当学園の教育理念は、学生に対して資格取得教育、実務教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することである。この教育理念に基づき実践的な教育が実現出来ているか、また、その教育を実現するために必要な環境が整っているかについて、学校関係者評価委員を設置して下記に示す評価項目から評価する。評価結果については、学校長を通じて即座に次年度の学校運営に反映させる。

2)「専修学校における学校評価ガイドライ	
ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
(1)教育理念·目標	①理念・目的・育成人材像は定められているか。 ②学校の特色はなにか。 ③学校の将来構想を抱いているか。
	①運営方針は定められているか。
	②事業計画は定められているか。
(2)学校運営	③運営組織や意思決定機能は効率的なものになっているか。 ④人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか。 ⑤意思決定システムは確立されているか。
	⑥情報システム化等による業務の効率化が図られているか。
	①各学科の教育目標、育成人材像は、その学科に対応する業界の、 材ニーズに向けて正しく方向付けられているか。 ②修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか。 ③カリキュラムは体系的に編成されているか。 ④学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置づけをされている。
(3)教育活動	か。 ⑤キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法などが実施されているか。
	⑥授業評価の実施・評価体制はあるか。 ⑦育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか。
	⑧成績評価・単位認定の基準は明確になっているか。
(4)学修成果	①就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか。 ②資格取得率の向上が図られているか。 ③退学率の低減が図られているか。 ④卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか。
(5)学生支援	①就職に関する体制は整備されているか。 ②学生相談に関する体制は整備されているか。 ③学生の経済的側面に対する支援が全体的に整備されているか。 ④学生の健康管理を担う組織体制はあるか。 ⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか。 ⑥学生寮等、学生の生活環境への支援は行われているか。 ⑦保護者と適切に連携しているか。 ⑧卒業生への支援体制はあるか。
(6)教育環境	①施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか。 ②学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか。 ③防災に対する体制は整備されているか。
(7)学生の受入れ募集	①学生募集活動は、適正に行われているか。 ②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。 ③入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか。 ④学納金は妥当なものとなっているか。
(8)財務	①中長期的に学校の財政基盤は安定しているといえるか。 ②予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。 ③財務について会計監査が適正に行われているか。 ④財務情報公開の体制整備はできているか。
(9)法令等の遵守	①法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか。 ②個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。 ③自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか。 ④自己点検・自己評価結果の公開はしているか。

	①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか。 ②学生のボランティア活動を奨励、支援しているか。
(11)国際交流	<u> </u>

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

「就職率」「中途退学者への対応」について、学生の将来に資する「教育・指導」につながる助言を頂き、メンタルヘルスケアやスクールカウンセリングなどの活用を検討している。また、コミュニケーションカ向上に資するための、ボランティア活動など社会環境にふれる機会をつくり、より多くの社会経験を積み重ねることで、学生の多角的な視野の向上等を図り、学生の希望する就職につながる取り組みをしていきたい。

## (4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和7年8月31日現在

名 前	所 属	任期	種別
鈴木 剛	大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校	-	_
穂積 浩之	大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校	-	_
岩本 勝利	大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校	-	_
渡邊 俊彦	大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校	-	_
中村 真	大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校	-	_
小笠原 長清	東京立川情報ITクリエイター専門学校	-	_
塚本 由香	東京立川情報ITクリエイター専門学校	-	_
小山 均	小山均税理士事務所	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	企業等委員
相原 佳代子		令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	企業等委員
岡田 尚久	一般社団法人 IT産業懇話会  共同コンピュータ株式会社	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	企業等委員
玉城 新		令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	企業等委員
天沼 暢浩	日本エルダリーケアサービス なごみ在宅介護サービス	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	企業等委員
竹之内 茜	A to E	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	企業等委員
塚原 桜	A to E	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	企業等委員
髙橋 邦裕	ライズ株式会社	令和7年4月1日~令和9年3月 31日(2年)	企業等委員
東翔	(株)グッドライフ	令和6年4月1日~令和8年3月 31日(2年)	卒業生

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5)学校関係者評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・ 広報誌等の刊行物・ その他(

, ))

URL: <a href="https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/">https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/</a>

公表時期: 令和7年10月6日

- 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係
- (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

当学園の教育理念は、学生に対して資格取得教育、実務教育を施し、人格の陶冶を行いもって有為な産業人を育成することである。この教育理念に基づき実践的な教育が実現出来ているか、また、その教育を実現するために必要な環境が整っているかについて、学校関係者評価委員を設置して下記に示す評価項目から評価する。課題の残る評価結果については、課長職以上の管理職より改善計画を策定し、次年度以降の学校運営に反映させ改善を図る。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

(2) 寺门子校にのける情報徒供寺への収租に	
ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	①学校の概要 ②目標·方針·特色 ③所在地、連絡先 ④学校の沿革
(2)各学科等の教育	①カリキュラム、時間割、目指す資格 ②検定、資格取得・検定試験合格 ③卒業生の進路
(3)教職員	各学科の担当教員紹介
(4)キャリア教育・実践的職業教育	各学科の実習紹介
(5)様々な教育活動・教育環境	①学校行事 ②クラブ活動
(6)学生の生活支援	学習や学校生活に対する不安解消(先輩の声)
(7)学生納付金·修学支援	①学生納付金 ②奨学金、学費減免等の紹介
(8)学校の財務	学園の財務状況公開
(9)学校評価	学校関係者評価結果
(10)国際連携の状況	留学生の募集
(11)その他	_

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)情報提供方法

(ホームページ・ 広報誌等の刊行物 ・ その他(

))

URL: <a href="https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/">https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/</a>

公表時期: 令和7年10月6日

### 授業科目等の概要

		集実 分類		門課程医療事務	<b>务学科(病棟・小児クラークコース)</b>	F7	拉亞		授	業	方法	場	所	教	員	<u></u>
	於	選!	· 即			配当年	授業	単	講	演	実験・	校	校	争	兼	企業等
	修	択必修	由選択	授業科目名	授業科目概要	次・学	時	位数	義	習	技実 習	内	外	任	任	との連
				医皮肤皮肤		期 1	数				実					携
1	0			医療請求事務 基礎 I	診療録(カルテ)から明細書(レセプト) を作成するための基礎的な知識を学ぶ	前期	60	2	0			0		0		
2	0			医療請求事務 基礎Ⅱ	医療請求事務基礎 I で学んだ知識を踏まえ、学科知識、レセプト知識を学ぶ	1 前 期	30	1	0			0		0		
3	0			医療請求事務 基礎演習	診療録(カルテ)から明細書(外来レセプト)を作成するための総合演習を行う	1 前 期	60	2		0		0		0		
4	0			医療請求事務 応用 I	診療録 (カルテ) から明細書 (入院レセブト) を作成するための応用的な知識を学ぶ	1 前 期	60	2	0			0		0		
5	0			医療請求事務 応用 II	医療請求事務応用 I で学んだ知識を踏まえ、学科知識、レセブト知識を学ぶ	1 前 期	30	1	0			0		0		
6	0			医療請求事務 応用演習	診療録(カルテ)から明細書(入院レセプト)を作成するための総合演習を行う	1 通 年	30	1		0		0		0		
7	0			医療秘書実務 基礎 I	医療秘書の職務と役割を理解するための基 礎的な知識を学ぶ	1 前 期	60	2	0			0		0		
8	0			医療秘書実務 基礎 II	関連法規と基礎医学を理解するための基礎 的な知識を学ぶ	1 前 期	30	1	0			0		0		
9	0			医療秘書実務 基礎演習	医療秘書実務基礎 I 、Ⅱ で学んだ知識を踏まえ、様々な場面での知識を学ぶ	1 通年	30	1		0		0		0		
10	0			医療秘書実務 応用 I	医療秘書の職務と役割を理解するための応 用的な知識を学ぶ	1 後期	30	1	0			0		0		
11	0			医療秘書実務 応用 II	基礎医学を理解するための応用的な知識を 学ぶ	1 後期	30	1	0			0		0		
12	0			医療秘書実務 応用演習	医療秘書実務応用 I 、II で学んだ知識を踏まえ、様々な場面での知識を学ぶ	1 後期	30	1		0		0		0		
13	0			医療秘書実践	受付での患者応対マナーや対応方法(挨拶 〜初診受付)を身に付ける	1 前期	30	1		0		0		0		
14	0			医療秘書実践	受付での患者応対マナーや対応方法 (会 計、再診受付まで)を身に付ける	1 前 期	60	2		0		0		0		
15	0			医療秘書実践 II	受付での患者応対マナーや対応方法 (様々なタイプの患者応対) を身に付ける	1 後期	30	1		0		0		0		
16	0			手話演習	実技演習を通し、基礎的な手話を学ぶ	1 前 期	30	1		0		0		0		
17	0			一般教養I	医療事務学科 (病棟・小児クラークコース)	1 前 期	30	1		0		0		0		
18	0			キャリアデザ イン I	面接試験において求められるビジネスマ ナーの基礎を学ぶ	1 前期	30	1		0		0		0		
19	0			医療キャリア デザイン I	医療事務員として仕事をするための心構 え・準備内容を理解する	1 通 年	30	1	0			0		0		
20		0		医療キャリア デザインⅡ	自己分析を行い、自らの長所、短所を明確 にし、表現する	1 後期	30	1	0			0		0		
21		0		診療報酬基礎	診療録(カルテ)から明細書(レセプト) を作成するための基礎的な知識を学ぶ	1 前 期	30	1	0			0		0		
22		0		診療報酬応用	診療録(カルテ)から明細書(レセプト) を作成するための応用的な知識を学ぶ	1 後期	60	2	0			0		0		
23		0		診療報酬応用 II	診療報酬応用 I で学んだ知識を踏まえ、診療録 (カルテ) から明細書 (レセプト) を作成するための応用的な知識を学ぶ	1 後期	60	2	0			0		0		
24		0		診療報酬演習	診療録 (カルテ) から明細書 (レセプト) を作成するための応用的な演習を行う	1 後期	60	2		0		0		0		
25		0		患者接遇論 I	患者接遇に必要な知識を身に付ける	1後期	30	1		0		0		0		
26		0		病院実習I	保険医療機関等で医療事務員として必要な 基礎知識を学ぶ	1 後期	60	2			0		0	0		0
27		0		病院研究	病院就職に必要な知識やスキルを身に付ける	1 後	30	1	0			0		0		
Ш						期										

28 29 30 31 31 32 33 34 35 36 37 38 39		<ul> <li>患論</li> <li>病院実</li> <li>ジュース</li> <li>ビエース</li> <li>ビボーカー</li> <li>医デザジス</li> <li>大・マンス</li> <li>大・アンス</li> <li>ア・アンス</li> <li>ア・アンス</li></ul>	る 保険医療機関等で医療事務員として必要な患者応対を学ぶ 電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養 医療事務員としての自己表現力を身に付ける ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ 漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける 医薬品の取り扱いに関する基礎的な知識を学ぶ 処方箋から明細書(レセプト)を作成するための基礎的な知識を学ぶ 処方箋から明細書(レセプト)を作成するための演習を行う 医療保険制度及び医療関連法規について学ぶ 医学・薬学に関連する知識及び医師事務作	1後期 1後期 1後期 1後期 1後期 1後期 2前期 2前期 2前期 1後	30 60 30 30 30 30 30	1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 0 0 0 0	0 0 0	0	0 0 0	0	0 0 0 0 0 0 0	0
330 331 332 333 34 35 36 37		ビゴ       E       ボネスス       ボネインス       ビ作       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	患者応対を学ぶ 電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養 医療事務員としての自己表現力を身に付ける ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ 漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語な と国語分野に関する知識まで身につける 医薬品の取り扱いに関する基礎的な知識を 学ぶ 処方箋から明細書(レセブト)を作成する ための基礎的な知識を学ぶ 処方っから明細書(レセブト)を作成する ための漢習を行う 医療保険制度及び医療関連法規について学 ぶ		30 30 30 30 30 30	1 1 1 2 1	0 0		0	0	0	0 0 0	0
331 32 33 34 35 36 37		I 医療・キャロ リアデザインス 文 生作成 一般教養 I 医薬 品 知識 調務務 朝瀬	医療事務員としての自己表現力を身に付ける ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ  漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける 医薬品の取り扱いに関する基礎的な知識を学ぶ 処方箋から明細書(レセブト)を作成するための基礎的な知識を学ぶ 処方箋から明細書(レセブト)を作成するための演習を行う 医療保険制度及び医療関連法規について学ぶ	· 後期 1 後期 1 後期 1 後期 2 前期 2 前期 2 前期 1 後	30 30 30 60 30	1 1 2	0 0			0 0		0 0 0	
32 33 34 35 36 37	0 0 0	デザイン エ 文書 エ ン ス 文	る  ビジネス文書を作成する上で必要となるレベルのWORDの操作方法を学ぶ  漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける  医薬品の取り扱いに関する基礎的な知識を学ぶ  処方箋から明細書(レセプト)を作成するための基礎的な知識を学ぶ  処方箋から明細書(レセプト)を作成するための演習を行う  医療保険制度及び医療関連法規について学ぶ	後期 1後期 1後期 2前期 2前期 2前期 1後	30 30 60 30	1 1 2 1	0 0			0		0 0	
333 34 35 36 37 38	0 0 0	作成  一般教養 I  医薬品知識  調剤報  調剤類 報酬請求  調剤消費  調剤消費  調剤消費  医補助 I  医補助 I  医師事 務作業	ベルのWORDの操作方法を学ぶ 漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語な と国語分野に関する知識まで身につける 医薬品の取り扱いに関する基礎的な知識を 学ぶ 処方箋から明細書(レセプト)を作成する ための基礎的な知識を学ぶ 処方箋から明細書(レセプト)を作成する ための漢習を行う 医療保険制度及び医療関連法規について学 ぶ	後期 1後期 2前期 2前期 2前期 1後	30 30 60 30	1 2 1	0			0		0	
34 35 36 37 38	0 0 0	医薬品知識 調剤報酬請求 調剤報酬請求 調務演習 医師事務作業 医師即 I 医師 事務作業	と国語分野に関する知識まで身につける 医薬品の取り扱いに関する基礎的な知識を 学ぶ  処方箋から明細書(レセプト)を作成する ための基礎的な知識を学ぶ  処方箋から明細書(レセプト)を作成する ための演習を行う  医療保険制度及び医療関連法規について学ぶ  医学・薬学に関連する知識及び医師事務作	後期 2前期 2前期 2前期 1後	30 60 30	1 2				0		0	
35 36 37 38	0 0	調剤報酬請求 調剤報酬請求 調剤報酬請求 医師事務作業 補助 I 医師事務作業	学ぶ  処方箋から明細書(レセブト)を作成する ための基礎的な知識を学ぶ  処方箋から明細書(レセブト)を作成する ための演習を行う  医療保険制度及び医療関連法規について学ぶ  医学・薬学に関連する知識及び医師事務作	前期 2前期 2前期 1後	60 30	2		0					
36 37 38	0 0	事務 調剂報酬請求 事務演習 医師事務作業 補助 I 医師事務作業	ための基礎的な知識を学ぶ 処方箋から明細書(レセプト)を作成する ための演習を行う 医療保険制度及び医療関連法規について学 ぶ 医学・薬学に関連する知識及び医師事務作	前期 2前期 1後	30	1	0	0		0		0	
37	0	事務演習 医師事務作業 補助 I 医師事務作業 補助 I	ための演習を行う  医療保険制度及び医療関連法規について学ぶ  医学・薬学に関連する知識及び医師事務作	前期 1後				0					
38	0	補助 I 医師事務作業補助 II 医師事務作業	ぶ 医学・薬学に関連する知識及び医師事務作	後	30					0		0	
+		補助 II 医師事務作業	医学・薬学に関連する知識及び医師事務作	期	30	1	0			0		0	
39	0		業補助業務や各種医療文書等について学ぶ	1 後期	60	2	0			0		0	
		補助演習	診断書や各種証明書、請求書を作成するための基礎を身に付ける	1 後期	30	1		0		0		0	
40 0	1	医療秘書実践	医事課や総合受付内等の内部業務知識やマナーを身に付ける	2 前 期	60	2		0		0		0	
41 0		キャリアデザ インⅡ	会社などの組織を理解し、最低限身につけ なければならないスキルの学習	2 前期	30	1		0		0		0	
42 0		キャリアデザ インⅢ	社会環境を理解し、課題をクリアする力を 身につける為の学習	2 前期	30	1		0		0		0	
43 0		医療秘書実践 V	受付での患者応対マナーや対応方法 (特殊 保険や問い合わせ)を身に付ける	2 後期	60	2		0		0		0	
44	0	ビジネス教養 II	企業内で多岐にわたり使用される電卓のス ピード、正確性を高める実技演習を行う	2 前 期	30	1		0		0		0	
45	0	接遇論マナー実践	患者接遇に必要な知識・スキルを身に付け る	2 前 期	60	2		0		0		0	
46	0	病院実習Ⅲ	大学病院や総合病院等で医療事務員として 必要な行動を学ぶ	2 前 期	60	2			0		0	0	0
47	0	病院実習Ⅳ	大学病院や総合病院で医療事務員として必要な行動、態度、技術を学ぶ	2 前 期	60	2			0		0	0	0
48	0	医療 ビジネス マナー I	基本的なビジネススキルの向上	2 前 期	60	2		0		0		0	
49	0	請求事務実践 I	診療録(カルテ)から明細書(レセプト) を作成するための基礎的な知識を学ぶ	2 前 期	30	1	0			0		0	
50	0	医療キャリア デザインIV	医療事務員としての自己分析力を身に付け、表現する	2 前 期	30	1	0			0		0	
51	0	臨床医学総論	「人的資源」「物的資源」「財的資源」を 具体的に理解する	2 後期	15	1	0			0		0	
52	0	Excel基礎	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用 用を習得する	2 前 期	60	2	0			0		0	
53	0	Excel応用	MOS Excelエキスパートレベルの知識・操作 に関する総合的な学習	2 前 期	30	1		0		0		0	
54	0	医療キャリア デザインVI	医療事務員としての自己分析力を身に付 け、表現する	2 前 期	30	1	0			0		0	
55	0	こころとから だのしくみと 生活支援	介護職の理解、高齢者、障害者(児)のこころとからだのしくみについて学ぶ	2 前 期	60	2	0			0		0	
56	0	ケア計画基礎論	ケア計画の理解、ケアブランをもとに介護 報酬のしくみを理解する	2 前 期	60	2	0			0		0	
57	0	医療キャリア デザインWI	医療事務員としての自己表現力を身に付ける	2 後期	60	2	0			0		0	

58	0	簿記入門 I	株式会社における複式簿記の基本原理を学 ぶ	2 前 期	30	1	0			0		0		
59	0	3 級商業簿記 基礎	株式会社における複式簿記の基本原理、簿 記の基本原理を学ぶ	2 前期	90	3	0			0		0		
60	0	3級簿記総合	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題 演習を通じて学ぶ	2 前 期	120	4		0		0		0		
61	0	ビジネスマナー	ビジネス電話対応や接客、接遇に関する ルールを学習する	2 後期	60	2	0			0		0		
62	0	医療 ビジネス マナー II	ロールプレイを行いながら実践的な知識を 身に付ける	2 後期	30	1		0		0		0		
63	0	請求事務実践	診療録(カルテ)から明細書(レセプト) を作成するための応用的な知識の向上	2 後期	30	1	0			0		0		
64	0	社会保険基礎論	保険の基礎的な知識を学ぶ	2 後期	30	1	0			0		0		
65	0	医学知識	病院受付でも患者対応できるように医学的な基礎的知識を学ぶ	2 後期	30	1	0			0		0		
66	0	パソコン実習 I	Word、Excelを操作するための基礎的な知識 を身につける実習	2 後期	30	1			0	0		0		
67	0	病院実習V	保険医療機関内の組織、それぞれの役割、 業務内容を学ぶ	2 後期	60	2			0		0	0		0
68	0	病院実習VI	保険医療機関内での他職種との連携業務を 学ぶ	2 後期	60	2			0		0	0		0
69	0	病院実習Ⅷ	ー医療人になるために基礎的な患者応対か ら事務的な仕事までを学ぶ	2 後期	30	1			0		0	0		0
70	0	病院実習哑	医療事務員としての応用的な知識も含め、 全ての業務を学ぶ	2 後期	60	2			0		0	0		0
71	0	医療 ボラン ティア実践 I	ボランティアの活動を通し、患者応対スキルを向上させる	2 前期	30	1		0		0		0		
72	0	医療 ボラン ティア実践 II	ボランティアの活動を通し、患者応対スキル、コミュニケーションスキルを向上させる		60	2		0		0		0		
73	0	医療 ボランティア概論	ボランティアを行う上での知識を習得する	2 前期	30	1	0			0		0		
74	0	接遇実践	接遇におけるマナー、身だしなみ技術を学ぶ	期	60	2		0		0		0		
		合計	74	科	囯				3225	單位	<del>v</del> (	単位	時間	1) [

	卒業要件及び履修方法	授業期間等	Ť
卒業要件:	学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により評価する。 校長は本役所定の課程を修了したと認めた者には、卒業証書を授与する。 。 医療事務学科 1,700時間	1 学年の学期区分	2 期
履修方法:	・学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業小(行う効集)無定、課題の提出等により評価する。 ・本校において必要と認めた場合に限り、追試験または再試験を行うことがある。追試験は事故等やむを得ない理由により試験等を受験しなかった者に対し行う。再試験は試験等受験の結果、不合格となった者に対して実施する。 (学業成績の判定は、秀、優、良、可、不可の5種をもってこれを表し、秀は90点以上、優は80点以上、良は70点以上、可は60点を減しする。 ・授業科目の成績は、前項の5種で表すと共に、それぞれの評価に対して、別に定める基準により以同(Grade-Point)を与える。(単位の授与)・授業科目を履修し、各科目の成績を判定の上、秀、優、良、可を取得した学生には断定の単位を与える。	1 学期の授業期間	22 週

得した学生には所定の単位を与える。
(留意事項)
1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合
については、主たる方法について〇を付し、その他の方法について△を付すこと。
2 企業等との連携については、実施要項の3 (3) の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。